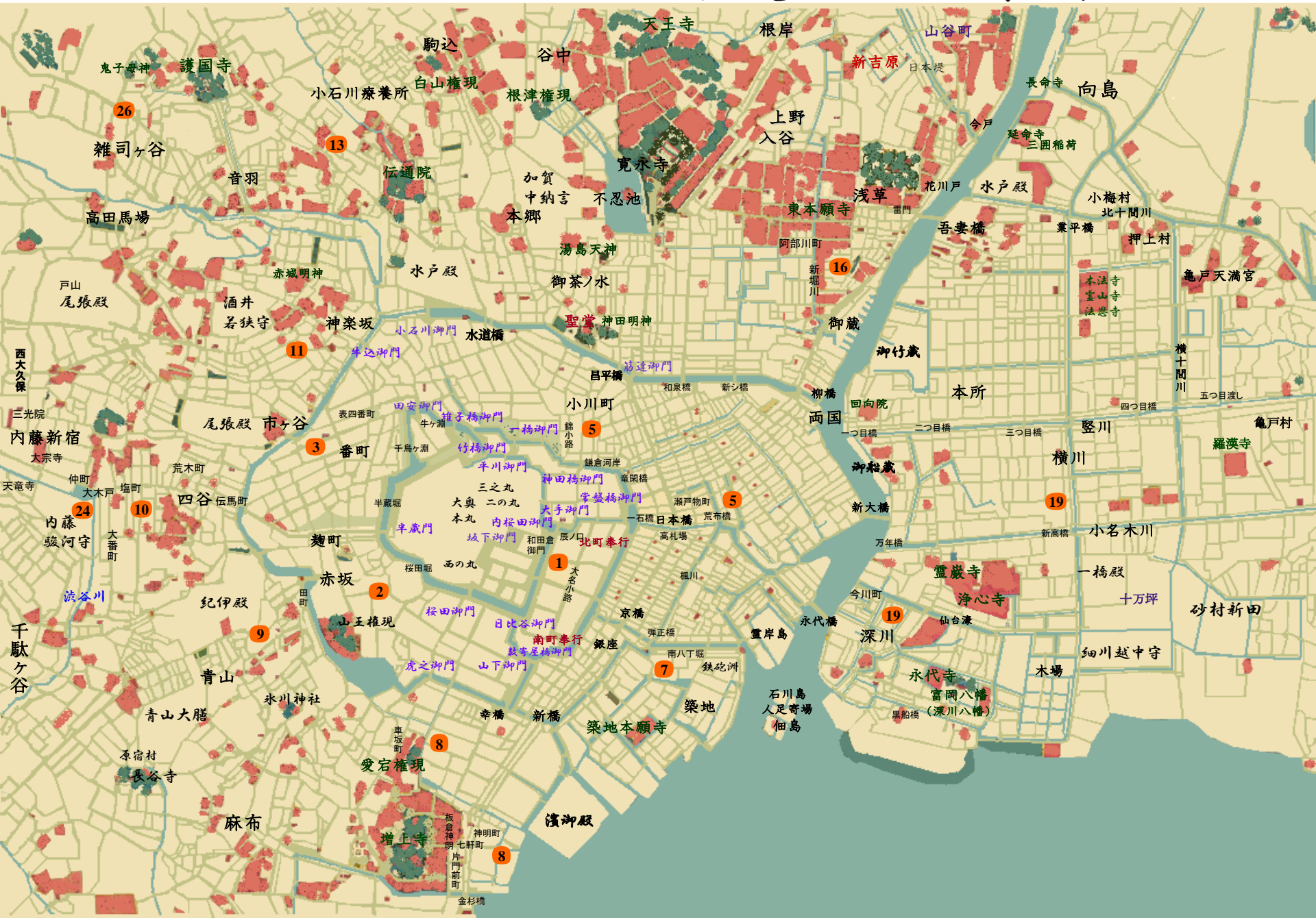


英泰伯佐 極意 殺斬番庭御 9 命密



鬼子母神 護国寺

26 雑司ヶ谷

高田馬場

戸山 尾張殿

西大久保

三光院

内藤新宿 大宗寺

天竜寺

仲町 大木戸

内藤 駿河守

大番町

千駄ヶ谷

波谷川

青山

青山大膳

原宿村 長谷寺

麻布

水川神社

増上寺

神明町 七軒町

金杉橋

駒込

13 小石川療養所

音羽

赤城明神

酒井 若狭守

11 神楽坂

尾張殿 市ヶ谷

3 番町

荒木町

4 谷 伝馬町

麴町

2 赤坂

紀伊殿

9 青山

山王権現

8 愛宕権現

板倉橋

神明町

7 新橋

新橋

8 神明町

谷中

13 根津権現

加賀 中納言 本郷

不忍池

湯島天神

御茶ノ水

11 神楽坂

水道橋

5 小川町

錦小路

5 大奥 二の丸

1 本丸

1 北町奉行

1 大老小路

1 日比谷御門

1 南町奉行

1 新橋

1 新橋

1 新橋

1 新橋

1 新橋

天王寺

根岸

16 上野 入谷

寛永寺

東本願寺

16 阿部川町

御蔵

16 御蔵

16 御蔵

16 御蔵

16 御蔵

16 御蔵

16 御蔵

16 御蔵

16 御蔵

16 御蔵

16 御蔵

16 御蔵

16 御蔵

16 御蔵

16 御蔵

山谷町

16 新吉原

今戸

浅草

16 浅草

16 浅草

16 浅草

16 浅草

16 浅草

16 浅草

16 浅草

16 浅草

16 浅草

16 浅草

16 浅草

16 浅草

16 浅草

16 浅草

16 浅草

16 浅草

16 浅草

向島

長命寺

延命寺

三圓稲荷

小梅村

北十間川

16 浅草

16 浅草

16 浅草

16 浅草

16 浅草

16 浅草

16 浅草

16 浅草

16 浅草

16 浅草

16 浅草

16 浅草

16 浅草

16 浅草

16 浅草

かなすぎそうざぶろう
金杉惣三郎（浪人 元相良藩江戸留守居役） — しの（妻）、結衣（娘）

あやめ（亡き妻）、清之助（息子）、みわ（娘）

せいぞう
長屋：勢三（豆腐屋）、うおつね
魚常（魚屋）、や おきゆう
八百久（八百屋）、にいじまや
新島屋（乾物屋）

りゆうぞう
柳蔵（旅支度東海屋の番頭）、うた も じ
歌文字（三味線の師匠）、こうきち かに
高吉（蟹床）

こうじんやきはち
荒神屋喜八（火事始末御用）

まつぞう
松造（小頭） — お由（元ととやの女中）

なかじ わしち とみきち しんた ち よまつ きゅうはちろう
人足：仲次、和七、富吉、新太、千代松、とめ、久八郎

かんあみ ぜんべ え
冠阿弥膳兵衛（芝神明の札差） — さき（女房）、じいちろう
治一郎（息子）、ちゆうぞう
忠蔵（番頭）

とうごろう
登五郎（芝蔦若頭） — お杏（女房 冠阿弥の娘）、半次郎（息子）

たつきち とび
辰吉（源助町蔦の総頭取） — つや（女房）

さんじ しょうへい まとい
三次（蔦）、昇平（蔦）、新太郎（纏持ち）、弘吉

まんさく
万作（昇平の友 芝浦の漁師）

いのみでつたるうなりむね
石見鍔太郎成宗（一刀流道場主）

いたみ むなかた ぼくてん
伊丹五郎兵衛（師範格）、棟方新左衛門（流浪の剣士 津軽ト伝流）

よねつかんべ え ひたち こうきち
米津寛兵衛（常陸鹿島 石見の師）、甲吉（下男）

けいあん
溪晏（八丁堀の医者）

げんしち
源七（ととや）、つね（少女）

かねしち はづき
伊吹屋金七（京橋の薬種問屋）、葉月（娘）

じょうきち
丈吉（新宿の一膳飯屋）

さごへえ あいまい おおたぶさ
大和屋左五兵衛（新宿の曖昧宿） — お亀（女房）、大髻の光吉

お秋（女郎 小金井の出身）、おきみ（女郎 国分寺の出身）

こまぞう
駒蔵（美濃高須藩中間 お秋の夫）

りへえ
藤原利兵衛（小金井の刀剣鍛冶 お秋の兄）

わ じゅうろう
熊谷和十郎（新抜流道場主）、お里（娘）

こてつなおたね ひでとし
小出直三郎＝虎徹直胤（新抜流居合 日光御奉行小出秀俊の三男）

とうべえ ももすけ
広瀬藤兵衛（九州日田の掛屋）、おかる（孫娘）、百助（手代）

しんのしんかげりゅう
沼田清右衛門（萩 真新影流）

徳川吉宗（八代将軍 紀州藩主光貞よしむねの四男 生母は由利・浄みつただ 円院じょうえんいん）

有馬兵庫守氏倫（御用取次）、加納近江守久通（御用取次）
ひょうごのかみうじのり おうみのかみひさみち

太田播磨守（御側衆）
はりまのかみ

佐藤頼母（中奥御留守居役）、井上信武（御伽衆）、篠村逸馬（小納戸衆）
たのも のぶたけ いつま

能美八郎兵衛（奥右筆）、常坂源三郎（小姓組）、市村仁右衛門（書院番）
のみ つねさか に えもん

御庭番（広敷伊賀者）：川村弥五左衛門、宮地六右衛門、藪田定八、古坂与吉
ひろしき や ござえもん よきち

西村庄左衛門、馬場滝右衛門、中村万五郎、野尻七郎兵衛
しょうざえもん

村垣吉平忠充、高橋与右衛門、倉地文左衛門、梶野太左衛門
むらがききちべいただみつ くらちもんざえもん

和多田孫市、林惣七郎、吉川安之右衛門
わただ

明楽樞右衛門一法太郎（嫡男）
あけらかし えもん のりたろう

水野和泉守忠之（老中）
いずみのかみただゆき

佐古神次郎右衛門（家老職）
さ かがみ じろ う えもん

杉村久右衛門（用人）
きゅう えもん

牧野勝五郎（与力）
かつごろう

佐々木治一郎（御側衆 長男）、次郎丸（次男）、三郎助（三男）
じろうまる

弓削辰之助（馬廻役）、板橋金五郎（祐筆）
ゆげ たつのすけ

大岡越前守忠助（南町奉行）、織田朝七（内与力）
ただすけ ちようしち

時蔵（密偵）、多津（密偵）、お吉（密偵）
ときぞう たつ きち

西村桐十郎（北町同心→南町同心） — 野衣（妻）
とうじゅうろう のえ

真作（小者）
しんざく

花火の房之助（岡っ引） — 静香（女房 踊り手習い師匠）
ふきのすけ しずか

三尻（下っ引）、猪之吉（下っ引）
さんじ いのきち

熊吉（下っ引） — うめ（孫娘→女中）
くまきち

さいきたかひさ さいがら まき
齋木高玖（豊後相良藩主） — 麻紀（正室 紀州新宮藩息女）

よねやかまきち よねやじんざ
米谷鎌吉（国許勘定奉行）、米谷甚左（亡き父）

あやかわたつのが
綾川辰信（直心影流道場主）

つぐたか
黒田継高（福岡藩主）

ちくぜんただなが
人見筑前忠長（剣術指南）

木下幸右衛門（図書之父） — 常盤（妻）

すしよのすけ
木下図書助（嫡子 元石見道場師範）、太郎丸、次郎丸、花

つぐとも むねはる
徳川継友（尾張藩主）、宗春（弟）

ひょうすけ ふわながちか
柳生兵助（尾張柳生後継）、不破平治長近（柳生）

さわたりう えもん ほうぜんしょうじろう ごんだゆう うしめいくみつ
四天王：沢渡鵜右衛門、法全正二郎、大河原権太夫、牛目幾満

じ ろべい いたどりえんのじょう りゅうごろう りゅうこうじひょうぞう
七人衆：赤星治郎平、板杖燕之丞、木場柳五郎、龍光寺兵造

げんば かまたりおおみ げいないてんげん
大津源旗、鎌足大海、鯨内天巖

みたらい すねや すけつね
御手洗重蔵（新陰流）、強谷陣五郎助恒（富田流）

よしゆき
松平義行（高須藩主 尾張藩主光友の次男）

りへい
杉浦李平（徒目付）